

2026 年度 入学者選抜
【スポーツ・スポーツ（強化指定部制）】
経営学部

小論文

注 意

1. 問題は全部で（ 1 ）ページである。
2. 解答はすべて解答用紙に書きなさい。
3. 解答用紙は必ず提出のこと。
[問題は提出する必要はない。]
4. 試験開始の指示があるまでは、問題冊子を開いてはならない。

□26□

問題

近年、高校や大学スポーツにおいても外国人選手が活躍する機会が増えている。団体競技であれ、個人競技であれ、大学で競技をする選手たちは基本的には何らかの「部」に所属することが多いだろう（例：水泳部、野球部）。同じ部に外国人選手が在籍することで、その組織には多様性が生まれてくる。異なる文化や価値観をもつ人たちが同じ組織に所属し、同じ目標を目指していくのである。互いに刺激を与えあうことで、個々の競技レベルが高められるだけでなく、組織としても多様性を活かしてより効率的な適材適所を実現しやすくなり、組織として強化されるというメリットが期待できる。

しかし、その一方で、多様性に慣れていない未熟な組織は、異なる文化や価値観を持つ人びとがいることで、言語の壁のために全体のコミュニケーションがうまく取れなくなったり、文化や価値観の違いから全体の規律が乱れたり、組織内に不和が生まれたりすることもあるかもしれない。

このような課題を前提として、仮にあなたが部（水泳部や野球部等）の管理者・指導者であったならば、どのように組織をマネジメントしていくのが適切だろうか。多様なメンバーのなかでも、今回は部内に外国人選手が在籍しているという状況を前提として、あなたの考えを論理的に述べよ。